

- ワクチン接種の情報
- 6月部長会
- 5月役員会
- 災害防災拠点委員長研修

□ ワクチン接種の情報のホームページ HP 掲載。

6月初めから横浜市の集団接種が開始され自治会宛にも横浜市から情報が緊急に届きます。それを迅速に皆さんにお届けする為に日限山自治会で令和2年から開始しているHPを利用して重要事項として、広報しています。従来の自治会活動や他の団体からの回覧物の配布は現在コロナ禍の元、月1回行っています。この紙ベースの情報発信はこれからも続けていきます。一方ワクチン接種など公的な機関等からの緊急性の高い情報は会員の皆様が先ずHPで第一報をご覧になり、詳しくは公的機関へのリンクをして頂く形で次第に馴染んで頂ける様にさらに〈見たいHP〉に皆さんのご意見を頂き改良していきたいと思えます。

□ 6月部長会

会長・副会長・正部長合計12名にてコロナ禍短時間の会議にする為事前に問題点を整理してメールで意見を交換して、集合した時には短時間で結論がでるやように参加者全員努力をしました。

主な部長会の議論は①〈会館改修委員会〉古くなった魏地会館の外壁の工事（令和3年総会決議済事項）を横浜市の補助金2百万円を頂く事になったので、工事会社2社の見積もりを市の規定で提出いたしました。令和3年度も継続して市からの補助金を頂きながら古くなった自治会館の内装工事を継続することにします。今後この改修委員会で、令和3年度の改修の範囲を工事業者

と見積もり検討して、補助金対象の範囲を決めていきます。

〈IT委員会〉HPで役員のITに対する意識のアンケート調査と分析と対策案の説明がありました。日限山自治会は30%以上の中の高齢の会員の多くがPCの馴染みが薄く支援が必要であること、又若手の会員は夫婦共稼大部分で自治会活動の時間が避けられない事がアンケートの分析で明確になりました。今後この結果の対策として、役員（PCなし）へのタブレットの貸与、HPの改良、緊急時のITの利用等多々の課題が挙げられましたので、継続的に検討を進め地域のIT化を進めて参ります。

□ 5月役員会（5月15日（土））

コロナ禍で自治会館での集合を控え、メール又は電話にて役員会を開催しました。

- ①今年度コロナ禍の為7月のラジオ体操中止の件について、役員全員の賛成を頂きました。
- ②5月部長会の議事録の確認を頂き全役員の承認を頂きました。

□ 防災拠点委員会委員長研修

6月14日区の主催する区内災害拠点委員長約20人に対する災害防災拠点運営の考え方のご説明がありました。区は防災用品の備蓄と拠点開設・運営の手順の啓蒙を公助として行っています。自治会は実際の拠点の開設運を拠点に避難された方と一体となって実行します。拠点の開設運営は自治会と避難者と一体となって進め地域住民を守る事が重要な共助と考えて欲しいとご説明を受けました。